



## 事業実績報告書

様式 2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-40	講座名	猿投山で楽しく明るい森づくり
記載日		団体名・企業名	公益社団法人 日本山岳会 東海支部 猿投の森づくりの会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名古屋近郊にあって矢田川の源流にもあたる猿投山の西麓の森は、地元である焼き物の町せとの暮らしを支えてきた。この我々にとって身近な存在である森の変遷と今の姿を実際に森に入って観察して知ることによって、森と人との関係のあり方を考えるきっかけとする。さらに間伐作業や遊歩道の丸木橋づくりといった森の手入れ作業を楽しみながら体験してもらい、明るい森にする大変さ、心地よさを実感してもらおう。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
1/26 遊歩道沿いの生い繁った森で、手鋸を使って間伐や枝払いの作業を体験。		2/23 古い丸木橋を新しく架け替える一連の作業体験でカスガイで丸太を留めているところ。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>3回シリーズで、森に楽しく親しんでもらいながらその大切さを学んでもらう企画に1家族が通しで参加され、質問を交えて毎回楽しそうに取り組んでもらえ非常に良かった。また、個別受講も可として一般、大学生、親子での参加も含め、子供さんと一緒に作業体験で来て良かったという声が出るなど、身近な森を守ることの大切さを楽しく共有できたことはよかった。今後参加者をさらに増やすため、企画内容、PR方法など改善していきたい。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森の自然や役割について詳しく説明を受け、森の大切さが理解できた。</li> <li>・ 森の観察をしながら集めた自然の素材で森の弁当づくりが面白かった。</li> <li>・ 間伐体験で実際の木を伐るのが楽しかった。受け口を斜めに切るのは意外と大変だった。</li> <li>・ 丸木橋づくりは作業手順の説明を受け、作り方がよく分かり、作業もとても楽しかった。</li> </ul>			